

Moto ミニ NEO STANDARD ブリーフィング資料

【1】走行時の注意について

- 1) 走行時は必ずヘルメットリムーバーシステム・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。
- 2) 以下のライダーは、2 輪用エアバッグ機能付ウエアが必要です。
 - ・ MCoM (モビリティリゾートもてぎのサーキットライセンス)・SMSC のロードコース **会員の方**
22 歳以下または 55 歳以上の方は着用
 - ・ MCoM (モビリティリゾートもてぎのサーキットライセンス)・SMSC のロードコース **非会員の方**
年齢問わず着用
- 3) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、この際に各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行するときは、お互いに注意して追突等がないように走行してください。
- 4) ピットレーンは **60km/h 以下** で走行してください。
- 5) 予選時間は 20 分間です。
- 6) **予選走行時も必ず腕章を右腕に着けて走行してください。**
- 7) 整備不良または転倒等によるパーツの落下やオイル漏れが原因で、他車の転倒等の要因を作ったと認められた場合は、ペナルティーの対象となる場合があります。

【2】腕章の付け替えについて

- 1) 決勝スタート時に走行するライダーは、予め**赤色の腕章を着けてサイティングラップを走行してください。**
- 2) 2 名登録しているチームは 2 番目に走るライダーが黄色の腕章を着けて走行してください。
1 名登録のチームは決勝中レースにピットレーンにて、黄色の腕章に付け替えてください。
- 3) 安全のため、ライダー交代、または、腕章を付け替える際には、**必ずエンジンを停止させてください。**
国際ライダーを登録し、走行した場合は 2 分間のピット滞在が義務となります。
- 4) 赤旗等の理由によりレースが中断し、再開されなかった場合は、ピットインしていないチームに対し、競技結果に 4.5 秒のタイム加算のペナルティが科されます。

【3】フラッグ・シグナルの運用について

- 1) ライトパネルが各ポストに設置されています。
従来の信号同様、フラッグ (旗表示) の補助表示として使用されます。
「黄旗 1 本」「黄旗 2 本の振動表示」「緑旗」「青旗」「赤旗」「赤ストライプ付黄旗」、「レッドクロス (赤い斜め十字の入った黄旗)」が主に使用されます。
- 2) チェッカーフラッグはメインフラッグ台 (0 番ポスト) 内から提示されます。
※補助の目的で、メインフラッグ台 (0 番ポスト) 下のピットウォールからも提示されます。
- 3) チェッカー旗提示後の黄色旗運用について
走行終了時にチェッカー旗提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、各ポストで黄旗の 1 本静止が提示されます。
チェッカー後の黄旗提示目的は、プラクティスセッション (公式予選等)、決勝の終了時にチェッカー旗の見落とし、ダブルチェッカー防止のため、チェッカーを受けたライダー (トップから) に対して各ポストでサービスフラッグとして「黄旗の静止提示」を行う。ただし、予選終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行います。
- 4) インフォメーションパネルがシグナルブリッジにあります。
RIDE THROUGH ペナルティ、PIT STOP ペナルティ、ブラックフラッグ、オレンジボールがゼッケン番号とともに表示されます。※メインフラッグ台 (0 番ポスト)、4.6 番ポストでも同内容が提示されます。
ブラックフラッグ、オレンジボールにつきましては全ポストのライトパネルでも表示されます。

【4】決勝スタート時の注意

- 1) 詳細は、別紙のスタート進行表を参照して下さい。
ウォームアップラップ開始 3 分前になりましたらメカニック 2 名以外はグリッド上より退去。
- 2) レッドライトが点灯してから消灯するまでの間に前進したら JumpStart と判定します。
(一旦前進してから止まっても有利不利に関わらず JumpStart と判定します。)
※周囲の選手につられて飛び出さないように注意して下さい。
- 3) JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがメインフラッグ台 (0 番ポスト) と 5 コーナー手前右側の 4.6 番ポストの 2 か所と、インフォメーションパネルで 3 周提示します。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインして下さい。

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度 計測開始ライン (資料 1-4 項)



② ライトパネル設置箇所(資料 3-1 項)



③ インフォメーションパネル表示内容(資料 3-4 項)





以上